KUASU
KYOTO UNIVERSITY ASIAN STUDIES UNIT
京都大学アジア研究教育ユニット

京都大学アジア研究教育ユニット
次世代プロジェクト
「多元的な視野のなかの漢籍文化史」

「多元的な視野のなかの漢籍文化史」ワークショップ

0930-1000　開会式

1.漢籍と学問の受容

1015-1050　楊　洋(京都大学)：定着できないテキスト：書籍受容と講習のコンテキストに位置づける日本中世の漢籍鈔本
1050-1125　成田　健太郎(京都大学)：張懐瓘『書断』の史料利用と通俗書論
1125-1200　陳　健成(東京大学)：藤原惺窩の読書とその学問の形成

2.漢籍としての文学研究

1330-1405　蕭　振豪(京都大学・日本学術振興会)：文献学方法論としての詩律研究：平安・鎌倉時代の資料を中心に
1405-1440　佐藤　礼子(京都大学)：別生経と唐代伝記
1440-1515　余　佳韻(台湾国立清華大学)：陳澧の詞学観・文学研究を再検討――新発見鈔本をめぐって

3.漢籍から見た「他者」

1525-1600　Michella Wing Sze CHIU (Princeton University)：The Soul in Medical Texts　：　The Transmission of Anatomy and Religion in China and Japan
1600-1635　許　美祺(北京大学・京都大学)：《海國圖志》與日本幕末實學
1635-1710　錢　雲(復旦大学・京都大学)：宋代有關外國知識的書寫與傳播

1720-1750　ディスカッション
1830~　懇親会

2014年3月13日（木）京都大学楽友会館　1階会議室
使用言語：日本語・中国語・英語　会費無料（食事・懇親会は別途）
要事前登録（連絡先：蕭　振豪　E-mail：xiaozhenhao@hotmail.com）